練習1 アジア州の練習

(1) アジアの東部・南部で、夏は海から、冬は大陸からふく風を何というか。

答

(2) 中国で、人口の約9割をしめる民族を何というか。

答

(3) 中国の沿海部に設けられ、外国の企業をまねいた地区を何というか。

答

(4) 東南アジアの国々が、経済などで協力するためにつくった組織を、アルファベットで書きなさい。

答

(5) 東南アジアのプランテーションでおもに栽培されている作物を、次のア～エから二つ選びなさい。
ア 天然ゴム　イ 小麦　ウ 油やし　エ てんさい

答

(6) 韓国で輸出の中心となっている、コンピューターなどに使われる電子部品を何というか。

答

(7) 西アジアで、原油が多くとれる湾を何というか。

答

(8) インドで発達している、情報通信技術に関わる産業を何というか。アルファベットを使って書きなさい。

答

練習2 考えてみよう

(1) 中国では、一人っ子政策を長く続けた結果、どのような問題が起きているか。「高齢者」という語を使って書きなさい。

(2) 中国で、沿海部と内陸部の間に起きている問題を、「所得」という語を使って書きなさい。

(3) アジアの東部・南部の平野で稲作がさかんな理由を、「季節風」という語を使って書きなさい。

解答（答えと短い解き方）

世界の諸地域 基礎① アジア州の練習

練習1　アジア州の練習

(1)　季節風（モンスーン）

夏の季節風が多くの雨をもたらし、稲作を支えている。

(2)　漢族

ほかに50をこえる少数民族がくらしている。

(3)　経済特区

シェンチェンなど。1979年から設けられた。

(4)　ASEAN

東南アジア諸国連合。1967年に設立された。

(5)　ア、ウ

小麦は雨の少ない地域、てんさいは寒い地域の作物。

(6)　半導体

韓国は半導体・自動車・船などの工業がさかん。

(7)　ペルシア湾

サウジアラビアやクウェートなどの産油国が面している。

(8)　ICT産業

南部のベンガルールなどに、多くの企業が集まっている。

練習2　考えてみよう

(1)　子どもの数が減り、高齢者の割合が高くなる少子高齢化が進んでいる。

子どもが減り、高齢者の割合が高くなっていることにふれていればよい（将来、働く世代が減ることを書いてもよい）。

(2)　工業が発展した沿海部にくらべて、内陸部の人々の所得が低いという経済格差が広がっている。

沿海部の所得が高く、内陸部が低いこと（経済格差）にふれていればよい。内陸部から沿海部へ出かせぎに行く人も多い。

(3)　夏の季節風によって雨が多く降り、稲の栽培に多くの水を使えるから。

夏の季節風が海から多くの雨をもたらす（稲作に必要な水が得られる）ことにふれていればよい。